

部会 課題検討会	「マイナンバーカードの利活用等」 課題検討会	【静岡県行政経営研究会】	
		担当	市町行財政課、情報政策課

○24 市町でマイナンバーカードを利用した子育てに関するサービスのオンライン申請(子育てワンストップサービス)に対応

○20 市町でマイナンバーカードを利用した各種証明書等のコンビニ交付サービスに対応

■24 市町において、マイナンバーカードを利用した子育てに関するオンライン申請(「**子育てワンストップサービス**」)を開始  
⇒ 子育て世代の利便性の向上が図られた。

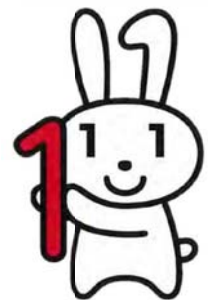
■閉庁日でもコンビニ等で住民票の写しなどの各種証明書が取得できる「**コンビニ交付サービス**」を本年度までに 20 市町で導入  
⇒ 住民の利便性の向上が図られた。

**取組の背景 (課題認識等)**

**【現 状】**

○マイナンバーカード(以下「カード」)の交付が開始された(平成 28 年1月から)。

【マイナンバーカードとは】



おもて面には  
住所・氏名・生年月日・性別が記載され、写真が表示され、身分証明書として利用できる。

うら面には  
マイナンバーが記載され、マイナンバーを証明することができる。



顔写真付きの表面は、身分証明書に  
ICチップの電子証明書は、様々なサービスに  
マイナンバーは、社会保障・税・災害対策の行政手続に



【カードの有効期限】20歳以上は10年、20歳未満は5年

【発行手数料】初回は無料です。

## マイナンバーの提示と 本人確認が、これ1枚で完結！

通知カードだけで手続を行う場合は、その他に身分証の準備が必要です。

※表面は、口座開設、パスポートの発給など、様々な場面で身分証明にも！

## e-Taxなどの電子申請が可能、 コンビニで住民票の写しが取れる 市区町村も

電子証明書などICチップは民間サービスでの活用も可能で、便利な機能が広がる予定です。

- 官民データ活用推進基本法が公布・施行され、カードの普及及び活用に関する計画の策定等が規定(第13条)された。(平成28年12月)
- 多くの住民にカードの利便性を実感してもらうため、カードを活用した各種サービスの推進方策等について取りまとめた「ワンストップ・カードプロジェクトアクションプログラム」が公表された。(平成28年12月)
- 情報連携(※1)及びマイナポータル(※2)の本格運用が開始された。(平成29年11月から)

### 【※1 情報連携とは】

これまで住民が各種行政手続で提出していた書類を省略できるよう、専用のネットワークを用いて、行政機関の間で情報をやり取りすること。

### 【※2 マイナポータルとは】

自身のマイナンバーを含む個人情報のやり取りの記録などを確認できるほか、子育てに関するオンライン申請手続などができるインターネット上のサービスのこと。



⇒ **マイナンバーカードの普及促進を図るため、各自治体におけるカードを活用した住民サービス向上策の積極的な導入が求められている。**

### 【課題】

- 平成29年8月末時点で、カードの交付率は全国で9.6%(本県は9.0%)と普及が進んでいるとは言い難い状況である。
- 交付を促進するための住民のメリット(カードを用いた利便性の向上)も十分ではない。

検討体制			
構成	市町	全35市町	その他 ○平成 28 年度は「マイナンバーカード利活用等検討会」(全 35 市町で構成)を開催
	県	市町行財政課、情報政策課	
検討期間	平成 29 年度～		

### 取組の概要

#### 【検討の経過】

<平成 28 年度> (マイナンバーカード利活用等検討会:任意の検討会)

- カードの多目的利用に関する各市町の対応状況の共有
- カードの申請促進策に関する課題の整理及び情報共有

<平成 29 年度>

- 課題検討会：子育てに関するオンライン申請の概要説明及び各市町における対応状況の共有
- アンケート調査：子育てに関するオンライン申請の対応状況を把握⇒情報共有
- 説明会：講演「コンビニ交付の最新情報及び子育てワンストップサービスについて」
- 課題検討会：マイナンバーカードの多目的利用及び申請促進策に関する先進事例の共有、複数市町による出張申請受付サービスの紹介、マイナンバー制度運用面に関する意見交換
- 課題検討会：子育てに関するオンライン申請等対応状況の共有、複数市町による出張申請受付サービスの実証についての合意

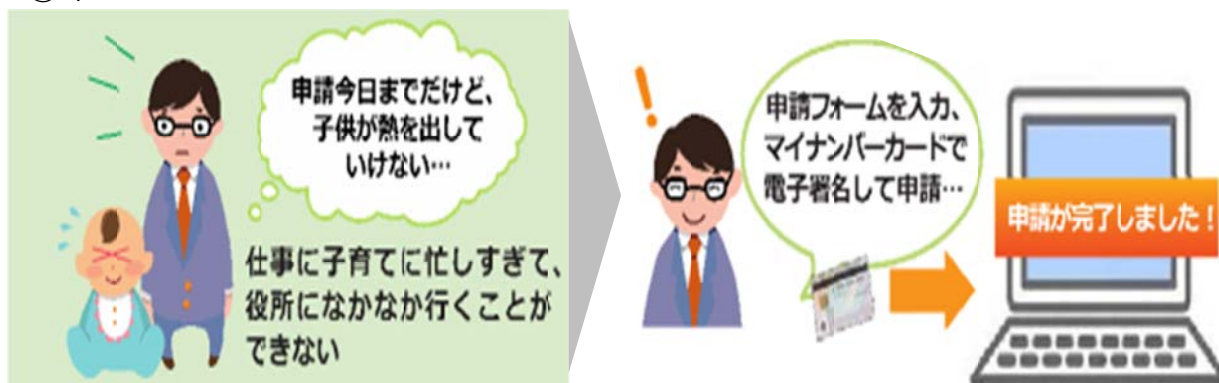
#### 【検討内容】

検討項目	趣旨及び内容
カードの多目的利用の推進	<p>多数の住民にカードの利便性を実感してもらうため、国から地方公共団体に対し、<u>カードを活用した住民サービスの向上策の積極的な検討</u>が求められている。</p> <p>&lt;<u>子育てに関するオンライン申請</u>&gt; アンケート調査の結果、対応における課題点を整理し、解決策を検討するとともに、先行団体における対応状況を共有</p> <p>&lt;<u>コンビニ交付サービス</u>&gt; 最新情報等を説明会により情報提供</p>
カードの交付促進策の検討	<p>カードの交付促進を図るため、出張申請受付サービスにおける課題点を整理し、解決策を検討するとともに、先行団体における対応状況を共有</p>



## 【子育てに関するオンライン申請】

### ○イメージ



### ○対応済みの県内市町(24市町)

静岡市、浜松市、沼津市、三島市、伊東市、島田市、焼津市、藤枝市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、清水町、長泉町、小山町

## 【コンビニ交付サービス】

### ○イメージ



### 導入のメリット

- ・住民の利便性向上
- ・窓口業務の負担軽減
- ・証明書交付事務コストの低減

いつでも 早朝から夜 (6:30~23:00) まで土日祝日も対応

どこでも 全国の約47,000店舗で交付を受けられる

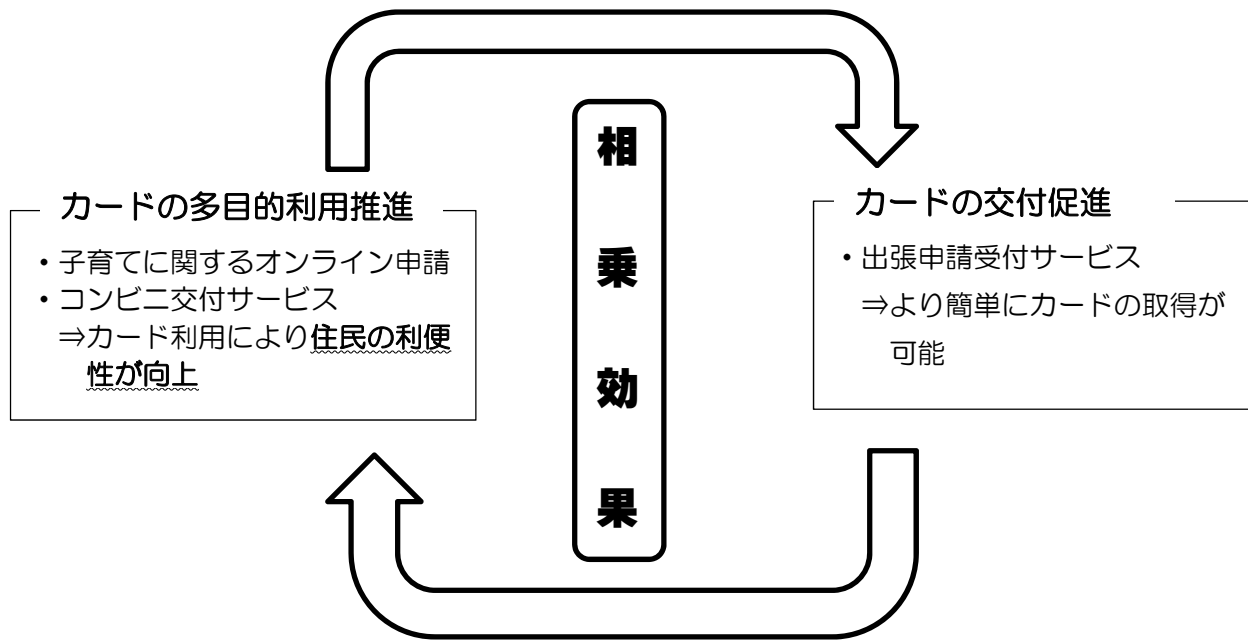
### ○対応済みの県内市町(20市町)

静岡市、浜松市、沼津市、三島市、島田市、富士市、焼津市、掛川市、御殿場市、袋井市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、清水町、長泉町、小山町、吉田町、川根本町

■各検討項目の成果と期待される効果

検討項目	検討事項・成果	期待される効果
カードの多目的利用の推進【子育てに関するオンライン申請への対応】	24 市町で子育てに関するオンライン申請に対応	<p>&lt;住民の利便性の向上&gt;</p> <p>これまで自ら添付書類を取得した後に、役所に行って申請をしていたが、添付書類を省略していつでもオンライン申請が可能となる</p>
		<p>&lt;行政の効率化&gt;</p> <p>市町は、書面様式からシステムへ手入力する手間が削減できる</p>
カードの多目的利用の推進【コンビニ交付サービスの導入】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度までに20 市町でコンビニ交付サービスに対応</li> <li>・12 市町については、平成 30 年度以降、対応予定</li> </ul>	<p>&lt;住民の利便性の向上&gt;</p> <p>サービスを導入した市町住民は、いつでも、どこでも証明書等を取得できる</p> <p>※いつでも:年末年始を除く午前 6 時 30 分から午後 11 時まで</p> <p>どこでも:全国のコンビニ等</p>
		<p>&lt;行政の効率化&gt;</p> <p>証明書発行業務に関する人件費が削減できる</p>
カードの交付促進策の検討	2 市で企業や団体等に対する出張申請受付サービスを実施	<p>&lt;住民の利便性の向上&gt;</p> <p>住民は役所に行くことなく、カードを取得することができる</p>
		<p>&lt;行政の効率化&gt;</p> <p>カードの普及が進むと、各種サービスにおける費用対効果が期待できる</p>

## ■各検討項目の関連性



### 今後の課題

- 平成 29 年度中に子育て分野におけるオンライン申請に対応しなかった 10 市町に対し、継続したフォローアップ(他市町の情報提供等)を実施していく必要がある。